

ましこ  
益子町



マシコット

栃木県南東部に位置

東京まで



高速バスで約 2 時間30分



新幹線（JR宇都宮駅発）で約50分

真岡鉄道 & JR乗り継ぎで約 2 時間30分

宇都宮市まで  約45分

最寄りの海と空港まで  約60分



東京から意外と  
近いんです！



栃木県内25の市町のうち、唯一の図書館未設置自治体

公民館内の図書室と移動図書館車の巡回により図書館サービスを提供

現状の  
課題  
・  
背景



益子町中央公民館図書室について  
開館年 昭和63年(1988年)  
面積 194.5㎡  
蔵書数 約30,000冊



移動図書館車について  
運行開始 令和4年(2022年)  
巡回先 町内小中学校、幼稚園・保育園、学童クラブ、子育て支援施設など  
蔵書数 約4,000冊



長年に渡り、図書館を望む声が町民から挙げられており  
現在、令和9年度末の開館を目指してプロジェクト進行中

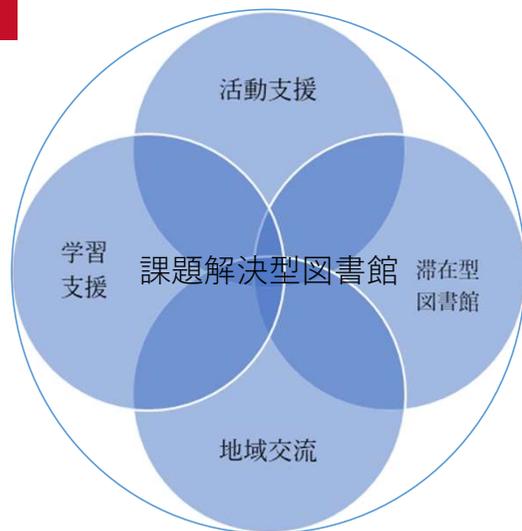


事業の  
目的

**基本理念「未来を育む知の広場」を目指して**

益子町の図書館は、ただ本を読むための場所ではなく、人づくり、にぎわいづくりの場として、多様な世代を引き付け、町の活性化やコミュニティ形成の核心となる施設を目指します。（公共空間としての広場のような空間）

事業  
内容



**新図書館の方針**

4つの基本方針に基づいて事業を実施する

基本方針1「交流の拠点」

基本方針2「育ち、学ぶ拠点」

基本方針3「文化の拠点」

基本方針4「くらしの拠点」

**新図書館の規模**

約2,300㎡（図書スペースは約1,500㎡）

蔵書数 約11万冊

**新図書館の目標**

年間来館者数 16万人

年間貸出冊数 20万冊

まちづくりの核となる複合的な機能を持つ施設を整備する





得られる  
成果等

### 成果・解決される地域課題

- ✓ 全ての人々が平等に読書に親しむことができる環境の整備  
(読書バリアフリー・子どもの読書活動の推進など)
- ✓ 利用者にとっての居心地の良い場所を提供することによるにぎわいの創出
- ✓ 生涯学習の拠点的機能の強化
- ✓ 公共図書館から学校図書館への支援による教育環境の向上
- ✓ 住民の自主的な活動の活発化と課題解決の支援
- ✓ 住民主体のまちづくりによる持続可能な地域づくりの推進

寄附を  
する  
メリット  
等

### 企業のメリット

- ✓ 教育分野への貢献によるCSR活動の推進および企業PR
  - ・町の広報媒体においてご紹介させていただきます
  - ・新図書館に企業名を掲示させていただきます
- ✓ 今回のご縁をきっかけとする新たなパートナーシップの可能性
  - ・本町と企業様の今後の連携についての模索等、末永いご縁を期待しております

連絡先

#### 企業版ふるさと納税について

益子町総合政策課未来共創係 川崎 舜也  
TEL:0285-72-8827 [mirai@town.mashiko.lg.jp](mailto:mirai@town.mashiko.lg.jp)

#### 図書館整備事業について

益子町生涯学習課生涯学習係 児玉 貴大  
TEL :0285-72-3101 [syougai@town.mashiko.lg.jp](mailto:syougai@town.mashiko.lg.jp)